

～令和5年度 シニア学部神岡校 開催レポート 第5号～

【神岡校 今年度最終講座開催】

11月15日(水)に、シニア学部神岡校の第6回講座を神岡町公民館で開催し、49名に参加していただきました。今回は、「飛驒の歴史再発見『大原騒動』『梅村騒動』」と題して元高等学校地歴科教諭の菱村文夫氏にお話しいただきました。

自分たちの住む飛驒の地域でおきた歴史的な出来事につれ、この地域が農業に適さない土地柄であったことや、天領地(幕府が直接

支配する地域)であったために幕府の行う政治に対して真摯に取り組んだ飛驒びとがいたということを学ぶことができました。そして、その時に躍動した人々を供養すべく地域の人によって供養塔が建てられ、後世に引き継がれていることも改めて認識することができました。

参加者からは、「父親から聞いていた話と通じていたことがとても嬉しく、愉しく良い講座だった」といった感想も聞かれました。

また、今回で今年度のシニア学部神岡校の全行程が滞りなく終了となるため、講座終了後続けて閉講式を行いました。全6回の講座に対し、のべ233名の方に受講していただきました。運営委員長から挨拶もしていただき、年間を通しての講座受講へのお礼と来年度の受講に関する呼びかけも行っていました。

